

の い く え ん
たそがれ 野育園



企画／運営：ファームガーデンたそがれ

tel:018-877-6306



たそがれ野育園について



2013年、耕さず農業・化学肥料を使わない稲づくりを实践と座学で学ぶ自然耕塾を開催しましたが、2014年から「たそがれ野育園」と名前を変えて再出発します。自然耕塾では、将来農業に従事する方を育てたいと考えていましたが、やってみると実際に農業だけで生活をしていこうと考えている人は少ないということがわかりました。

一方で、「自給的な生活をはじめするための一部として、できるだけ環境に負荷を与えない方法で自分たち用の食べ物をつくってみたい」というご要望もたくさんいただきました。そこで、これまで農作業をしたことがない人、農地を保有できない人、こどもにも大人にも「田んぼ」ができる仕組みを取り入れることにしました。それが、たそがれ野育園です。

野育園では、耕さない田んぼでの稲作を中心に、山菜採りや畑しごと、味噌づくり、しめ縄づくり、餅つきなどの百姓しごとを一年を通じて体験することができます。お米や野菜の自給をゼロに還って取り組んでみることで、生きる、食べるを改めて見つめ直す機会になるかもしれません。(園主自身がそうだったように)

ファームガーデンたそがれ(潟上市飯田川)は、秋田市から車で30分ほどの場所です。将来、農的な暮らしを目指す方々、これから農家を志したいと思っている方々、学生さん、こどもを自然のなかで育てたいと考えている親子さん、稲が育ち実り、祝いあってきた人間自然本来の営みを通じて参加者同士の交流の機会にもなったら幸いです。

たそがれ野育園では、

- ◆ 1年目を初級クラス(トンボ組)と位置づけ、10平方メートルの田んぼ(園庭と呼ぶことにします)の田植えから稲刈りまでを入園者に手掛けていただきます。10平方メートルで収穫出来るお米の量は、約3kgです。このお米は入園者の収穫物となります。さらに、他の田んぼで穫れた20kgのお米を差し上げます。この分は、みんなの田んぼとして園全員で管理します。1年目トンボ組は授業を受けていただき、稲作の手順について学んでもらいます。この授業料込みで36,000円です。籾摺り精米以外の作業をすべて手作業で行ないます。
- ◆ 2年目は中級クラス(カエル組)と位置づけ、100平方メートルの田んぼを手掛けてもらいます。お米は収穫できた分をすべて持ち帰ることができます。約30kgを見込んでいます。料金は24,000円です。籾摺り精米以外の作業をすべて手作業で行ないます。
- ◆ 3年目は以降は上級クラス(白鳥組)と位置づけ、200平方メートルの田んぼになります。お米は同じくすべて持ち帰りできます。だいたい60kgの想定で料金は同じく24,000円です。もしかするとすべての作業を手作業でこなすことが困難になってくるかもしれませんので、場合によっては機械の使用を検討します。
- ◆ 希望に応じて畑の耕作もできます。

【たそがれ野育園の詳細】

【時間割】

午前の部【必修科目】稲作と自給的な暮らしのビジョンづくりなど
 午後の部【選択科目】畑作、山菜採り、食、参加者同士の交流など

【募集期間】

いつからでも入園できます。

ただし、6月以降の入園の場合は、翌年の田植えになります。

【開園日】

・授業と実習を行なう土曜日と実習のみの平日の組み合わせです。

日付	授業	園庭管理実習
(場所)	(和田妹川自治会館)	(ファームガーデンたそがれ園地内)
3月8日(土)	13:00～入園相談、全体の流れ説明	
3月12日(水)	10:00～入園相談、全体の流れ説明	13:00 塩水選、浸種、温湯消毒 (予定)
4月5日(土)	苗づくりの手順	播種、除草
4月16日(水)	実習重点日	
4月26日(土)	土地利用、農地規模など	育苗管理、除草
5月14日(水)	実習重点日	
5月17日(土)	不耕起移植栽培	田植え、除草
5月28日(水)	実習重点日	
6月8日(日)	田植えイベント Farmgarden 黄昏・田植え祭	
6月25日(水)	実習重点日 (大豆播種)	
7月12日(土)	【住】 こどもと農村	除草、いきもの調査
	懇親会&ホテル観察会	
7月26日(土)	【食】 栄養計画、食育	除草、大豆中耕、
8月6日(水)	実習重点日	
8月23日(土)	【住】 風景、景観計画	除草
9月3日(水)	実習重点日	
9月20日(土)	未定	稲刈り、乾燥
10月4日(土)	【食】 米について、世界の食糧情勢	脱穀、もみすり、袋詰め、精米
10月22日(水)	実習重点日	
11月9日(日)	収穫祭	
11月26日(水)	堆肥づくり	
12月	しめ縄づくり、もちつき	
1月	薪割り、里山の管理	
2月	【衣】 衣類の自給、綿と麻 (未定)	糸紡ぎ (未定)
3月	【食】 秋田と発酵文化 (未定)	みそづくり

【野育料 (費用)】

1年目

(トンボ組) ■36,000円

(資料代込み、園庭10平方メートルで穫れた米+20kgのお米付き)

(メダカ組) ■18,000円

(資料代込み、園庭10平方メートルで穫れた米付き)

2年目

(カエル組) ■24,000円

(資料代込み、園庭100平方メートルで穫れた米付き)

3年目

(ハクチョウ組) ■24,000円

(資料代込み、園庭200平方メートルで穫れた米付き)

【特別料金メニュー】

同居家族の同伴受講 ■12,000円

(資料代込み、園庭は家族で共用)

大学生 ■12,000円

(資料代込み、園庭で穫れた米+10kg付き)

田んぼのいきものトラストオーナー (1口以上) ■12,000円

(資料代込み、園庭で穫れた米付き)

【※以下に該当する方は無料です】

- 高校生以下
- 和田妹川住民
- 田植えと稲刈りの助っ人 (家族・友人)
- 福島原発事故からの避難家族

【実習地】

〈実習〉ハウス・田んぼ・畑・林野 (潟上市飯田川和田妹川字石田または字苗代沢地内)

〈授業〉和田妹川自治会館：(潟上市飯田川和田妹川字出張)

【アクセス】

秋田市内から車で約30分_JR奥羽本線 羽後飯塚駅から徒歩20分

羽後飯塚駅への運行時刻表 (2014年3月まで)

- 秋田方面から 秋田駅 JR奥羽本線下り 大館行 (各停) 7:35発-羽後飯塚駅8:02着
- 能代方面から 東能代駅 JR奥羽本線上り 秋田行 (各停) 8:16発-羽後飯塚駅8:55着

【主催】

ファームガーデンたそがれ

【協力】

協力団体、協力者募集中です！

【お申し込み・お問い合わせ】

たそがれ野育園 菊地

〒018-1503 秋田県潟上市飯田川和田妹川字石田1-1

TEL/FAX 018-877-6306

携帯 090-3553-3756

メールアドレスkikuichi@snow.plala.or.jp

【参考書】

「不耕起でよみがえる」岩澤信夫 創森社_「週末の手植え稲づくり」横田不二子 農文協

【注意事項】

1. 天候や講師の都合等により、日程を変更することがあります。日程等の変更は、前日までにメールまたは電話にて御連絡いたします。
2. 植物の成長状態、実習準備等の都合で、授業、作業内容を予期無く変更する場合がありますのであらかじめ御了承ください。